

2021年1月 年頭安全祈願

各事業場（所）において、それぞれ地元の神社、寺院に参拝し、年頭の安全祈願を行いました。

滋賀では会長、社長以下役員と安全衛生委員会メンバーが建部(たけべ)大社に、愛媛では事業場長と安全衛生委員会のメンバーが玉生八幡大(たもうはちまんだい)神社に、福井では事業所長と管理職が事業所近くの金津神社とテクノポート福井近くの三国成田山に参拝し、この一年、全従業員・関係者が健康で安全に働けるよう祈願するとともに、改めて労働災害ゼロ・交通事故ゼロ達成を誓いました。

(担当部署:安全管理部 Tel:077-534-0956)



滋賀：建部大社



愛媛：玉生八幡大神社



福井：金津神社



福井：三国成田山

成人式のお祝いについて

今年、めでたく成人式を迎える社員2人をお祝いしました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響で例年通りの式典は行えませんでした。それぞれの事業場でお祝いをし、滋賀では直属の上司から、愛媛では事業場長から、新成人のこれからの活躍と成長に期待し、記念品が贈呈されました。

(担当部署:総務部 Tel:077-534-0956)



愛媛

社会人として行動に責任を持ち、日々努力を怠らず頑張ります。
また、業務においては安全最優先で無事故無災害を達成できるよう努めます。

成人しても初心を忘れることなく日々努力し、早く一人前になれるように努めます。
また、無事故・無災害を継続できるよう安全最優先で考動します。



滋賀

プラント事業部の外部事業拡大への取り組みについて

プラント事業部は滋賀と北陸に拠点を持ち、各種プラントの建設・改造からメンテナンスまでのサービスを提供しています。これまでの当事業部の売上収益は、外部関係が9割以上（東レ関係は1割以下）となっており、今後益々当社の外部事業拡大を推進する役割を担っています。2022年度の目標である「全社での外部関係の割合を26%以上」を達成するために、当事業部として以下の課題に取り組んでいます。

- 東レエンジニアリンググループ会社との連携強化による受注拡大
 - ・グループ4社が連携し、最適なプロジェクトメンバーを構成することにより、低コスト・短納期でのプラント建設を可能にします。
 - ・アフターサービスも最適なメンバーが迅速に対応します。
- 複数事業部の協業による大型案件の対応力強化・受注
 - ・愛媛施設部との連携で外部お客様向け案件を実行中であり、今後も協業を推進していきます。（右の写真は、社長による実行中案件の現場安全査察）
 - ・保全事業本部との協業により、外部お客様向けメンテナンスも手掛けしており、トータルサービスの提供を可能にしています。
- 設計・施工のICT化の推進
 - ・3D-CAD、3Dスキャナーの活用により、設計段階でのお客様からの要望を間違いなく現場に反映します。
 - ・タブレット端末の導入により、現場業務の効率化を図り、工期短縮・手戻り作業を最小化します。
- 人材の確保と育成
 - ・プラント建設に関わる設計・施工業務において、社内での要員活用やキャリア採用による即戦力の人材確保を推進しています。
 - ・採用後は、しっかりした教育プログラムのもとで、技術力や現場力を磨き、早期に事業貢献できるよう育成に注力しています。



（担当部署：プラント事業部Tel 077-534-1032）



保全事業 豆知識3 『サーモグラフィカメラ』

私たちは工場設備状態監視のツールとして一般的にテスターや振動計といったものを活用していますが、近年、機器の異常兆候や劣化の傾向を早期に見つけ、故障の未然防止を図る状態監視保全技術のひとつとして赤外線サーモグラフィを用いています。

主な用途としては電気設備保全点検ツールとして制御盤内のコンデンサ、トランス、遮断機、開閉器、高圧設備、分電盤、制御盤、配電盤等の低圧設備で温度異常を検知するために活用しています。

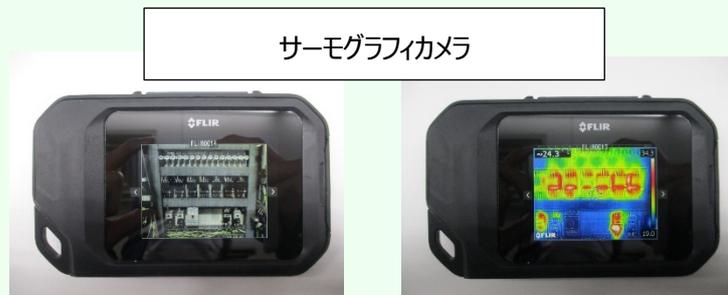
例えば、制御盤内の端子が緩んでいると電気的抵抗が増え、その部分が過熱します。この状態をサーモグラフィカメラで見ると通電中（装置など稼働中）に非接触で緩みなどの異常を調べることができる為、トラブルを未然に防止できています。

また本ツールは電動機や機械設備等の軸受け状態監視にも有効活用しています。

今回、特に作業性の向上を図ることを目的とし、小型の携帯型ポケットサイズサーモグラフィを採用しました。



制御盤撮影風景



サーモグラフィカメラ

デジタルカメラモード

MSXモード※

※MSX：スーパーファインコントラスト（可視光によるディテールを赤外線画像に追加し画像の鮮明度UP）